

だれもが幸せなまちの未来を創る SDGs「子育ち」応援プロジェクト

提案者

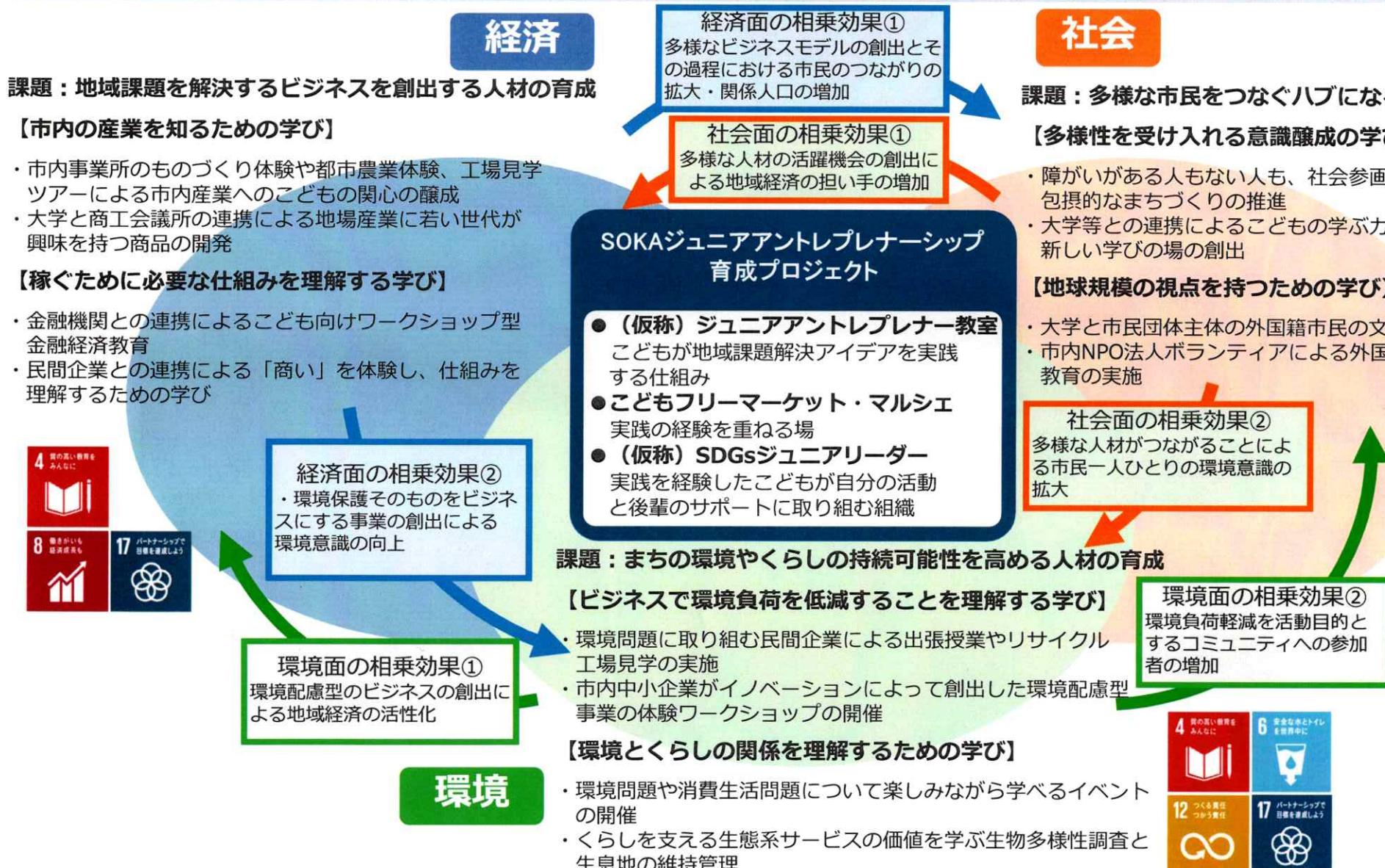


2024年度自治体SDGsモデル事業提案概要(提案様式3)

自治体SDGsモデル事業名:だれもが幸せなまちの未来を創るSDGs「子育ち」応援プロジェクト

提案者名:埼玉県 草加市

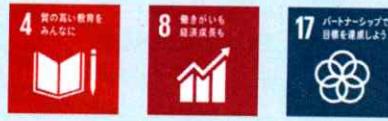
取組内容の概要:まちの持続発展に取り組む「輝く大人」から、こどもが自ら学ぶ機会をつくることで、こどもの「もっと学びたい」という意欲を刺激する。そして、学びを実践する場を「輝く大人」である市民と企業、行政の協力で設け、小さな成功体験を積み重ねながら自己肯定感・自己有用感を高めていくこどもたちを応援する。



三側面の取り組み

まちの持続発展に取り組む「輝く大人」から
こどもが自ら考えて学ぶ機会の創出

経済



課題 地域課題を解決するビジネスを創出する人材の育成



伝統産業「草加せんべい」手焼き体験



獨協大学生による革製品新ブランド立ち上げ

社会



課題 多様な市民をつなぐハブになる人材の育成



外国籍市民との交流イベント



包摵的なまちづくりの交流イベント

環境



課題 まちの環境やくらしの持続可能性を高める人材の育成



市民による生物多様性調査



環境問題を学ぶイベント

三側面をつなぐ統合的取組

「想い」をもってまちづくりに取り組む大人

その背中に憧れ学んだこども

SOKAジュニアアントレプレナーシップ 育成プロジェクト



(仮称)ジュニアアントレプレナー教室

HOP↑

「想い」をもってまちづくりに取り組む大人

その背中に憧れ学んだこども

対象 小学3年生以上のかどもたち

講師 民間主導のまちづくり・暮らしづくりに取り組む大人たち

概要 自分のやりたいことや得意なことを活かして「おしごと」を
生み出す学び場



1 顔合わせ体験会

- 2 ・自分の「やりたいこと」を明確化
・地域の「お困りごと」を発見
→解決につながる小さな「おしごと」を提案
- 3 「おしごと」の発表(プレゼンテーション)



(仮称)ジュニアアントレプレナー教室

こどもフリーマーケット・マルシェ

(仮称)SDGsジュニアリーダー

応援団
(ヒト)

- ・(仮称)草加市SDGs推進協議会
- ・草加市役所



舞 台
(モノ)

ミノリテラス草加(旧東武鉄道社宅)



/人とつながる・地域とつながる まちのリビング/をコンセプトにした住宅・店舗・広場・コミュニティファーム併設の複合施設

運 営
(カネ)

クラウドファンディング型ふるさと納税を活用した民間まちづくり活動等支援事業※

※ 地域の課題解決や地域活性化に向けたまちづくりに取り組む団体等に対し、クラウドファンディング型ふるさと納税による調達額から手数料(サイト掲載手数料等)を差し引いた額を限度額として補助する制度(令和6年度～)。

(仮称)ジュニアアントレプレナー教室

こどもフリーマーケット・マルシェ

(仮称)SDGsジュニアリーダー

こどもフリーマーケット・マルシェ

STEP↑

(仮称)ジュニアアントレプレナー教室で
実践したこどもたち

市内イベントのこどもフリーマーケットや
マルシェに出店。経験を積む
(提案力・実現力のブラッシュアップ)



出店のための手続・
資金等の支援

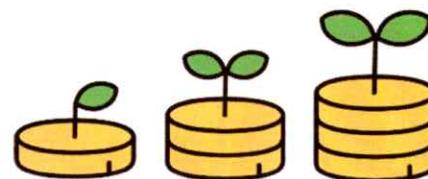
大人の人脈拡大・
投資意欲活性化

資 金

- ・(仮称)草加市SDGs推進協議会
- ・草加市役所



- ・(仮称)そうかこども基金
- ・クラウドファンディング型ふるさと納税



(仮称)ジュニアアントレプレナー教室

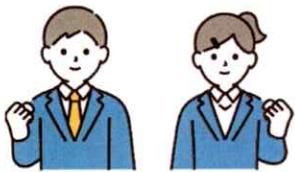
こどもフリーマーケット・マルシェ

(仮称)SDGsジュニアリーダー

(仮称)SDGsジュニアリーダー

JUMP↑

フリーマーケットやマルシェで
経験を積むこどもたち



- ・憧れの連鎖
- ・先輩から後輩へ受け継ぐ「想い」



専門的知識による助言・
資金援助

意見の表明
お困りごと解決の提案

行政の専門的知識に
による助言・活動支援

(仮称)草加市SDGs推進協議会

(仮称)SDGsこども分科会

テーマによって分科会を組成

草加市役所

草加市SDGs
推進本部
作業部会



(仮称)ジュニアアントレプレナー教室

こどもフリーマーケット・マルシェ

(仮称)SDGsジュニアリーダー

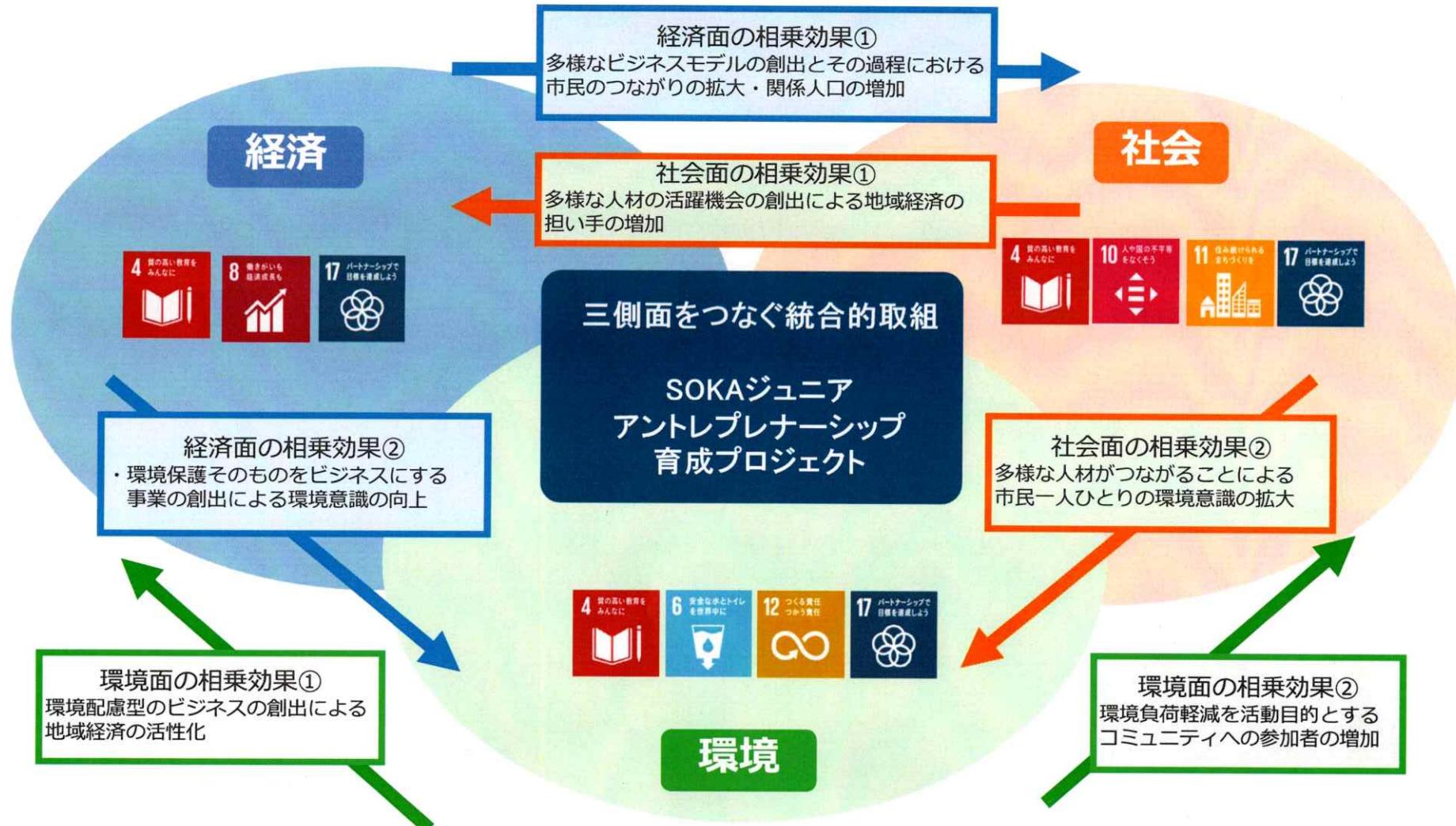
経済、社会、環境の各側面の相乗効果

小さな「おしごと」

まちのことを考え
自らアクション

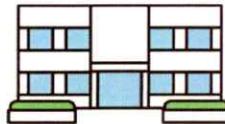
起業
ボランティア参加

だれもが幸せなまち



自律的好循環の具体化に向けた事業の実施

(仮称)草加市SDGsパートナー認定制度



草加市役所

申請

認定・公表



各パートナーの取組の可視化

パートナー同士の連携強化

オープンイノベーションの発生

民間主導の取組

相乗効果

自治体SDGsモデル事業

(仮称)そとかこども基金

目的

「こどもが新たな興味や気付きを得ることで、他の人々に
様々な影響を与えていくための大きな循環を回す」

つくる

ためる

いかす

↑「ふるさと納税」「法人サポーター」「個人サポーター」

